

# 先進事例の視察・研修

公明党

長崎県長崎市、佐賀県武雄市の視察

1月7日、長崎市の空き家対策事業と自治会の活性化について視察をしました。条件が合えば空き家の譲渡を受け、解体し、ミニパークなどに活用しています。条例も制定し広報に努めており、何よりも早めの対策が重要と学びました。自治会活動に関しては、手引書を参考にいただきました。

8日、9日は、武雄市のタブレットによるICT活用の教育、フェイスブックでの広報、モニター活用の議会の一般質問、そして鳶屋(つたや)と連携した図書館について視察しました。タブレット活用は、本年度全小中学校に拡大図書館の運営も無休で、夜9時までの営業でも経費削減が実現していました。



武雄市議場にて

民政クラブ

サフランの特産化について

10月9日から11日まで、大分県竹田市において「サフランの特産化について」と大分市で第75回全国都市問題会議「都市の健康について」を視察・研修しました。



竹田市役所にて

竹田市は、現在本市で特産化を進めている「サフラン」の生産量が国内で一番を誇っています。品質が高く需要も高い伝統産業としての国産サフランを守っていくことの苦労など、その取り組みについて、市JA、生産農家などを視察しました。

また、全国都市問題会議では、「都市の健康」をメインテーマに大分市ほか先進的な取り組みの報告やパネルディスカッションなど、研修をしました。

レモン

人・まち・社会の健康づくり

平成25年10月10日、11日、大分市で開催された「第75回全国都市問題会議」に参加しました。急速に高齢化が進む本市にとって高齢者の健康を維持することは重要です。高齢者の健康状態は、自治体の施策や地域の声かけなど様々な工夫が変わってきます。住民同士の信頼関係と地域活動への参加率が高い地域に住んでいるほど寿命が長く、健康な人が多いという報告もありました。

健康が維持されていれば医療費の抑制にもつながります。今後、健康寿命を延ばしていく施策が重要となってきます。地域も人も健康であり続けるための、創造的なまちづくりを実践事例から学んできました。



全国都市問題会議会場にて

## 次回定例会のお知らせ

次回の平成26年第1回定例会は、2月26日(水)の開会予定です。

議会の日程は、開会日の5日前に決定し、市のホームページでご案内しています。

### 実際に、その目で！その耳で！

市役所で実際に議会を傍聴しませんか。市役所3階の議会事務局で、所定の用紙にお名前とご住所を記入するだけで傍聴できます。車椅子でお越しの方にも席をご用意しております。

### ホームページのご利用を

議会のホームページに議会の日程や会議録などを掲載しています。

ホームページはこちらから

<http://www.city.tsurugashima.lg.jp/gikai/>

鶴ヶ島市議会

検索

## 編集

### 後記

今回の第4回定例会は、11月27日から12月13日までの日程で行われました。

今定例会から常任委員会を再編し、9人の委員による総務産業建設常任委員会、同じく9人の委員による文教厚生常任委員会、18人の議員全員による予算決算常任委員会となりました。

また、一般質問に関しては、15人の議員が登壇し、それぞれ

の思いや考えに基づき、市民の声を市政に生かすべく、市に対して質問をしました。日々寒さが身に染みるこの季節。市民の皆様には、健康にご留意いただき、くれぐれもお体をご自愛くださいますようお願いいたします。(内)

(議会報編集委員)

委員	長	内野	嘉広
副委員	長	出雲	敏太郎
委員	山	中基	充
委員	持	田敏	明
委員	大	野洋	子
委員	松	村和	子